



さあ、図書館へ行こう！

とよかん日和

vol.20

市内図書館が、皆さんにおすすめしたい本を紹介します。



今月の図書館 **みとよこども図書館**
☎ 73-3121

『**柞田飛行場**』
文 すぎもとれいこ
絵 真鍋茂明
発行 愛と心を語り継ぐ会

太平洋戦争末期、観音寺市に海軍の飛行場、通称「柞田飛行場」があったことを知っていますか。終戦間近、軍用飛行場が建設されることになり、約350戸の人々に強制移転の命令が下りました。貧しい農家の少女の家族は、引越先も見つからないまま、やがて父の戦死の知らせが入ります。「国に息子が取られたのに、まだ家まで取ろうとするんか」おじいさんの悲しみは例えようがありません。皮肉にも終戦の日、柞田飛行場の滑走路は完成しましたが、実際に使われることなく役目は終わります。

柞田幼稚園長だった田中敬子さんが、当時を知る人から偶然話を聞き、仲間らと共に絵本作りを発案しました。戦後76年となる今年、風化する記憶を伝えようと戦争に翻弄された人々を描いた「柞田飛行場」。多くの犠牲だけを残した戦争を二度と繰り返さないで欲しいと、強い願いが込められています。



『**ういっぴいぞう**』
編 京極夏彦
絵 石黒亜矢子
発行 東雅夫 岩崎書店

おばけは怖い。壁や天井のシミが顔に見えたり、後ろに何かの気配を感じたり、夜の薄暗い廊下や、布団に入って電気を消した部屋におばけが付いてきたらどうしよう。おばけが怖くて眠れない。そんな主人公のところに「とうふこぞう」が現れます。おばけや妖怪はみんな怖いもの？「とうふこぞう」はそんなことはありません。おばけを怖がっていた主人公が「こわくないからまたおいで」と最後に言うぐらいですから。

絵本のいろんなところにおばけが隠れているので、みんなで探しながら読むと面白いかもしれませんね。

作者は小説家であり妖怪研究者でもある京極夏彦さん。「京極夏彦の妖怪えほん」シリーズの中でも、怖いお話が苦手な人にも読みやすい絵本です。



図書館ニュース

★図書館の開館時間を延長します★

市内3つの図書館の開館時間を延長します。学校帰りの学生さんやお仕事帰りに、またご家族でご利用ください。

対象館 みとよ未来図書館、豊中町図書館、詫間町図書館

期間 8月の毎週金曜日
11月2日(火)、3日(水・祝)、4日(木)、5日(金)

開館時間 午前9時30分～午後8時

問い合わせ 生涯学習課 ☎73-3135

★8月の休館日★

□休館日

日	月	火	水	木	金	土
①	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	②1
②2	23	24	25	26	27	②8
29	30	31				

●みとよこども図書館臨時休館

編集 後記

東京オリンピック・パラリンピックが、日本で開催されるのを楽しみにしています。日本で開催されるのは今後の人生で何回あるでしょうか。そんな数少ない大会に、三豊市出身の2人が出場することは、大変誇らしいことだと感じています。

コロナ禍で無観客となる競技があり残念な気持ちもありますが、日本人選手の活躍を見て元気をもらえよう、一杯応援したいと思います。

「広報みとよ」をアプリで配信しています

スマートフォンやタブレット向けの無料アプリ「マチイロ」でも広報みとよをご覧ください。

※アプリは無料でダウンロードできますが、情報の受信には通信料が必要です。

▲アプリのダウンロードはこちら

季節のお便り募集

暮らしのエピソードや風景写真、広報の感想を募集しています。住所、氏名(ペンネーム)、電話番号を明記の上、写真や文章を添えて秘書課へ郵送またはメール(hisho@city.mitoyo.lg.jp)でお送りください。

▶問い合わせ 秘書課 ☎73-3001

三豊市の人口

※令和3年7月1日現在 ()内は前月比

世帯数 23,003 世帯(-11) 総人口 61,108 人(-70) 男 29,395 人(-38) 女 31,713 人(-32)

※香川県人口移動調査による